



2025年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年5月14日

上場取引所 東

上場会社名 東海カーボン株式会社
コード番号 5301 URL <https://www.tokaicarbon.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 長坂 一
問合せ先責任者 (役職名) 執行役員財務経理部長 (氏名) 平井 直樹 TEL 03-3746-5100
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無 : 有
決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け電話会議)

(百万円未満切捨て)

1. 2025年12月期第1四半期の連結業績(2025年1月1日～2025年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年12月期第1四半期	80,346	△2.2	7,136	104.5	6,472	38.1	3,026	85.9
2024年12月期第1四半期	82,161	△5.0	3,489	△69.6	4,687	△60.3	1,627	△79.6

(注) 包括利益 2025年12月期第1四半期 △13,651百万円(—%) 2024年12月期第1四半期 24,854百万円(72.4%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年12月期第1四半期	14.18	—
2024年12月期第1四半期	7.63	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年12月期第1四半期	617,993	307,144	44.3
2024年12月期	640,753	325,158	45.2

(参考) 自己資本 2025年12月期第1四半期 273,479百万円 2024年12月期 289,558百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年12月期	—	15.00	—	15.00	30.00
2025年12月期	—	—	—	—	—
2025年12月期(予想)	—	15.00	—	15.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2025年12月期の連結業績予想(2025年1月1日～2025年12月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	169,500	△0.8	10,400	23.4	10,000	△5.0	6,000	63.9	28.11
通期	341,000	△2.6	23,300	20.2	22,000	△2.6	11,000	—	51.53

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数（四半期累計）

2025年12月期 1 Q	224, 943, 104株	2024年12月期	224, 943, 104株
2025年12月期 1 Q	11, 470, 819株	2024年12月期	11, 470, 526株
2025年12月期 1 Q	213, 472, 411株	2024年12月期 1 Q	213, 215, 241株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

（四半期決算補足説明資料の入手方法について）

当社は、2025年5月15日（木）に機関投資家・アナリスト向け決算説明会を電話会議方式で開催する予定です。この説明会の資料は、開催日当日に当社ウェブサイトに掲載いたします。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	9
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間（2025年1月1日から2025年3月31日まで）の世界経済は緩やかな成長を維持しつつも、ウクライナ情勢や中東情勢などの地政学的な緊張、米中関係、そして特にトランプ政権の関税政策を巡る不確実性が、世界経済に対する下振れリスクとして懸念されています。

このような情勢下、当社グループにおいては本年2月に、2030年のありたい姿とそこに到達するための取り組み・施策を中心とした長期ビジョン「Vision 2030」を公表いたしました。2030年のありたい姿として、売上高5,000億円、EBITDAマージン20%、ROIC12%の実現を目指し、「抜本的な構造改革」「成長市場へのコミット」「サステナブルな価値創出」の3つの取組みに注力する方針の下、黒鉛電極事業の構造改革の推進並びにスメルティング&ライニング事業の構造改革の内容検討、カーボンブラック事業のタイ工場の移転プロジェクト推進、使用済タイヤ等からカーボンブラックを生成する共同プロジェクトの始動等に取り組みました。また、2024年12月期に実施した減損等により、2025年12月期より償却費等の固定費が減少しております。

この結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は前年同期比2.2%減の803億4千6百万円となりました。営業利益は前年同期比104.5%増の71億3千6百万円となりました。経常利益は前年同期比38.1%増の64億7千2百万円となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益は前年同期比85.9%増の30億2千6百万円となりました。

セグメント別の経営成績は下記のとおりです。

[カーボンブラック事業]

販売数量は拠点により差が見られるものの、全体では前年同期並みとなりました。しかし、売価の下落が主な要因となり、売上高および営業利益は前年同期比で減少しました。

この結果、当事業の売上高は前年同期比1.7%減の389億2千万円となり、営業利益は前年同期比20.6%減の45億2千1百万円となりました。

[ファインカーボン事業]

メモリ半導体需要が回復したことに伴い、主要製品ソリッドSiCフォーカスリングの販売数量が前年同期比で増加したことに加え、米国・黒鉛加工会社の連結子会社化の影響もあり、売上高は前年同期比で増加しました。一方で、パワー半導体関連の成長減速の影響を受け、営業利益は前年同期比で減益となりました。

この結果、当事業の売上高は前年同期比15.2%増の144億4千2百万円となり、営業利益は前年同期比2.8%減の29億9千4百万円となりました。

[スメルティング&ライニング事業]

アルミ製錬炉の改修需要の回復が遅れているため、売価は下落しましたが、コスト削減や昨年度に実施した減損処理に伴う償却費負担軽減により、収益性は前年同期比改善しております。

この結果、当事業の売上高は前年同期比7.8%減の129億3千2百万円となり、営業利益は1億6千万円（前年同期営業損失は35億4千6百万円）となりました。

[黒鉛電極事業]

鉄鋼市況は世界的に明るい兆しがみられず、鉄鋼生産は低調に推移し、電極市況は低迷しました。

この結果、当事業の売上高は前年同期比13.7%減の93億8千3百万円となり、営業損失は7億2千5百万円（前年同期営業損失は21億7千5百万円）となりました。

[工業炉及び関連製品事業]

工業炉及び発熱体の主要市場であるエネルギー関連業界、電子部品業界における設備投資及び消耗品需要はともに停滞し、前年同期比で減となりました。

この結果、当事業の売上高は前年同期比14.5%減の21億2千5百万円となり、営業利益は前年同期比8.0%減の4億7千万円となりました。

[その他事業]

摩擦材

鉱山向けは堅調であったものの、欧州での需要減により主力の二輪向けの販売が減少したほか、農機向けや産機向けでも客先での生産調整が続きました。

この結果、摩擦材の売上高は前年同期比5.0%減の19億6千万円となりました。

負極材

ESS（Energy Storage System）向け負極材の一時的な需要の増加がありました。

この結果、負極材の売上高は前年同期比2.6%増の5億4千9百万円となりました。

その他

不動産賃貸等その他の売上高は前年同期比1.3%減の3千2百万円となりました。

以上により、その他事業の売上高は前年同期比3.4%減の25億4千2百万円となり、営業利益は前年同期比44.0%減の1億2千5百万円となりました。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	92,207	80,459
受取手形及び売掛金	69,175	65,592
商品及び製品	30,070	29,099
仕掛品	38,245	38,590
原材料及び貯蔵品	32,424	31,972
その他	9,680	9,998
貸倒引当金	△1,439	△1,410
流動資産合計	270,363	254,303
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	42,461	41,688
機械装置及び運搬具（純額）	129,770	123,142
土地	12,016	11,642
リース資産（純額）	7,341	7,793
建設仮勘定	69,539	74,214
その他（純額）	3,452	3,313
有形固定資産合計	264,582	261,794
無形固定資産		
のれん	37,548	34,336
顧客関連資産	16,625	15,179
その他	12,167	11,714
無形固定資産合計	66,341	61,230
投資その他の資産		
投資有価証券	33,307	34,733
退職給付に係る資産	3,783	3,762
繰延税金資産	1,048	984
その他	1,349	1,204
貸倒引当金	△22	△22
投資その他の資産合計	39,466	40,663
固定資産合計	370,390	363,689
資産合計	640,753	617,993

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	23,085	19,800
電子記録債務	3,551	3,008
短期借入金	6,216	10,387
コマーシャル・ペーパー	59,500	60,000
1年内返済予定の長期借入金	8,223	3,216
未払法人税等	3,848	3,005
契約負債	2,605	2,461
賞与引当金	3,297	2,044
事業再編引当金	7,596	6,466
その他	29,806	28,678
流動負債合計	147,729	139,069
固定負債		
社債	65,000	65,000
長期借入金	52,301	56,478
リース債務	7,870	7,898
繰延税金負債	29,976	30,548
退職給付に係る負債	7,746	7,300
役員退職慰労引当金	101	104
執行役員等退職慰労引当金	42	39
環境安全対策引当金	420	406
その他	4,406	4,002
固定負債合計	167,865	171,779
負債合計	315,595	310,848
純資産の部		
株主資本		
資本金	20,436	20,436
資本剰余金	10,690	10,475
利益剰余金	146,410	146,234
自己株式	△7,068	△7,068
株主資本合計	170,469	170,077
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	17,698	18,458
繰延ヘッジ損益	68	118
為替換算調整勘定	98,536	82,198
退職給付に係る調整累計額	2,785	2,626
その他の包括利益累計額合計	119,089	103,401
非支配株主持分	35,600	33,665
純資産合計	325,158	307,144
負債純資産合計	640,753	617,993

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年3月31日)
売上高	82,161	80,346
売上原価	63,700	60,339
売上総利益	18,461	20,007
販売費及び一般管理費	14,971	12,870
営業利益	3,489	7,136
営業外収益		
受取利息	355	465
受取配当金	130	127
持分法による投資利益	205	-
為替差益	959	-
その他	268	204
営業外収益合計	1,918	796
営業外費用		
支払利息	372	543
為替差損	-	572
その他	348	345
営業外費用合計	721	1,461
経常利益	4,687	6,472
特別利益		
投資有価証券売却益	13	38
固定資産売却益	49	0
特別利益合計	63	38
特別損失		
固定資産除却損	2	86
特別損失合計	2	86
税金等調整前四半期純利益	4,747	6,424
法人税、住民税及び事業税	2,373	1,876
法人税等調整額	△151	611
法人税等合計	2,221	2,487
四半期純利益	2,525	3,936
非支配株主に帰属する四半期純利益	898	910
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,627	3,026

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年3月31日)
四半期純利益	2,525	3,936
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	4,599	759
繰延ヘッジ損益	△49	50
為替換算調整勘定	17,643	△18,238
退職給付に係る調整額	33	△159
持分法適用会社に対する持分相当額	100	-
その他の包括利益合計	22,328	△17,587
四半期包括利益	24,854	△13,651
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	23,241	△12,661
非支配株主に係る四半期包括利益	1,612	△989

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第1四半期連結累計期間(自 2024年1月1日 至 2024年3月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント						その他 事業 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連 結損益計 算書計上 額 (注) 3
	カーボン ブラック 事業	ファイン カーボン 事業	スメルテ ィング& ライニン グ事業	黒鉛電極 事業	工業炉及 び関連製 品事業	計				
売上高										
外部顧客への売上高	39,602	12,537	14,030	10,874	2,485	79,529	2,632	82,161	—	82,161
セグメント間の内部 売上高又は振替高	6	125	54	46	55	287	—	287	△287	—
計	39,608	12,662	14,084	10,920	2,541	79,817	2,632	82,449	△287	82,161
セグメント利益又は損 失(△)	5,696	3,078	△3,546	△2,175	511	3,565	224	3,790	△300	3,489

(注) 1. 「その他事業」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、摩擦材事業、負極材事業及び不動産賃貸等を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額△300百万円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△361百万円が含まれております。全社費用は、報告セグメントに帰属しない研究開発費等であります。

3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2025年1月1日 至 2025年3月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント						その他 事業 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連 結損益計 算書計上 額 (注) 3
	カーボン ブラック 事業	ファイン カーボン 事業	スメルテ ィング& ライニン グ事業	黒鉛電極 事業	工業炉及 び関連製 品事業	計				
売上高										
外部顧客への売上高	38,920	14,442	12,932	9,383	2,125	77,804	2,542	80,346	—	80,346
セグメント間の内部 売上高又は振替高	6	78	118	12	8	223	—	223	△223	—
計	38,926	14,520	13,050	9,395	2,134	78,027	2,542	80,569	△223	80,346
セグメント利益又は損 失(△)	4,521	2,994	160	△725	470	7,420	125	7,546	△409	7,136

(注) 1. 「その他事業」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、摩擦材事業、負極材事業及び不動産賃貸等を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額△409百万円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△431百万円が含まれております。全社費用は、報告セグメントに帰属しない研究開発費等であります。

3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。）及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年3月31日)
減価償却費	8,051百万円	6,234百万円
のれんの償却額	2,151百万円	1,214百万円